



2024年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 ウルトラファブリックス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515
 四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）
 四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け説明会）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	5,374	△4.4	957	△16.9	883	△14.7	635	△7.4	635	△7.4	1,265	126.4
2023年12月期第1四半期	5,621	34.2	1,152	294.7	1,035	274.7	685	316.7	685	316.7	559	△19.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	34.57	33.33
2023年12月期第1四半期	40.62	39.26

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	36,656	15,880	15,880	43.3
2023年12月期	36,185	15,264	15,264	42.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	-	-	39.00	39.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	39.00	39.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。
 3. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	11,500	8.9	2,100	16.6	1,800	9.9	1,200	17.5	1,200	17.5	65.34
通期	22,900	8.8	4,100	15.6	3,500	21.0	2,400	1.0	2,400	1.0	130.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	16,923,200株	2023年12月期	16,923,200株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	1,344,807株	2023年12月期	1,344,807株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	15,578,393株	2023年12月期1Q	15,482,458株

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	—	—	85.00	85.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	85.00	85.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、急減速は回避し、底堅い成長を続けています。米国経済は減速傾向にはあるものの、安定した雇用増と実質的な賃上げを背景とする個人消費や設備投資、住宅投資などの内需が堅調で、インフレ圧力がなお根強いために利下げ観測が遠のき、円安基調が継続しています。しかしながら、オフィス需要の低迷は継続しており、足許の高金利水準が米国経済に与える悪影響に加え、中東における紛争拡大が世界経済に与える影響も懸念されます。また、日本の金融政策の修正から為替の動向も注視していく必要があります。

このような状況下、需要が旺盛な航空機向けが好調だったものの、モデルチェンジの立ち上げ遅延の影響があった自動車向けと、オフィス環境の変化と高金利が原因で落ち込んだ家具向けやその他の市場向けを埋め合わせるには至らず、第1四半期は前年同四半期比で減収となりました。想定より円安で推移したものの、生産数量の減少と共に原材料費と燃料費の単価が増加し、人件費や試験研究費等の増加影響もあり、利益面においては前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益53億74百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業利益9億57百万円（前年同四半期比16.9%減）、税引前四半期利益8億83百万円（前年同四半期比14.7%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益6億35百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

①家具用

家具向けは、高金利やオフィス市況の弱さ等のマクロ経済面の課題が影響し続けました。主力であるコントラクト家具向けの需要減少に苦戦を強いられており、これにヘルスケア向けの立ち上がりの遅れが重なり、家具向け全体の売上は前年同四半期を下回りました。

この結果、家具用の売上収益は12億15百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。

②自動車用

シート用素材は、主要顧客のモデルチェンジの立ち上げ遅れにより需要が縮小しました。一方で、シフトブーツ向け等の内装材は堅調でした。円安の効果もあって、自動車向け全体の売上は前年同四半期比で若干増となりました。

この結果、自動車用の売上収益は23億74百万円（前年同四半期0.7%増）となりました。

③航空機用

競合他社から乗り換えてくる顧客の獲得に成功している民間航空機向けが力強く牽引したことにより、航空機向け全体の売上は前年同四半期比で大幅な増加となりました。

この結果、航空機用の売上収益は9億3百万円（前年同四半期比35.1%増）となりました。

④その他

その他事業分野には、RV・アパレル・船舶・トラック用などが含まれます。高金利の影響による需要減退でRV向けと船舶向けが低調でした。前年同四半期にあった規制変更前のトラック向け駆け込み需要が無くなり、アパレル向けの不振も継続したことから、その他売上全体は前年同四半期を大きく下回りました。

この結果、その他売上収益は8億82百万円（前年同四半期比32.8%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は366億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億71百万円増加いたしました。これは主に、有利子負債の返済及び配当金の支払いによる減少したものの、外貨建ての営業債権及び無形資産が円安基調で推移したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は207億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億45百万円減少いたしました。これは主に、未払法人所得税の増加があったものの賞与支給等による減少があったことによるものであります。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は158億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億16百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当があったものの、四半期利益の計上及びその他の資本の構成要素の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ11億48百万円減少し24億84百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上があったものの、営業債権及びその他の債権の増加、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,632	2,484
営業債権及びその他の債権	2,748	3,406
その他の金融資産	266	262
棚卸資産	4,178	4,231
その他の流動資産	807	837
流動資産合計	11,630	11,221
非流動資産		
有形固定資産	6,196	6,174
使用権資産	879	839
のれん	10,138	10,823
無形資産	6,731	7,005
その他の金融資産	346	353
繰延税金資産	253	232
その他の非流動資産	11	9
非流動資産合計	24,555	25,435
資産合計	36,185	36,656

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	8,772	8,798
リース負債	175	166
営業債務及びその他の債務	1,622	1,566
その他の金融負債	4	22
未払法人所得税等	327	555
引当金	641	234
その他の流動負債	320	355
流動負債合計	11,860	11,696
非流動負債		
有利子負債	7,293	7,235
リース負債	731	700
退職給付に係る負債	165	165
引当金	18	18
繰延税金負債	762	848
その他の非流動負債	92	115
非流動負債合計	9,061	9,080
負債合計	20,921	20,776
資本		
資本金	2,363	2,363
資本剰余金	2,776	2,841
利益剰余金	11,191	11,111
自己株式	△1,982	△1,982
その他の資本の構成要素	916	1,547
親会社の所有者に帰属する持分合計	15,264	15,880
資本合計	15,264	15,880
負債及び資本合計	36,185	36,656

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	5,621	5,374
売上原価	△2,809	△2,445
売上総利益	2,811	2,929
販売費及び一般管理費	△1,662	△1,972
その他の収益	3	7
その他の費用	△1	△7
営業利益	1,152	957
金融収益	100	106
金融費用	△217	△180
税引前四半期利益	1,035	883
法人所得税費用	△349	△248
四半期利益	685	635
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	685	635
四半期利益	685	635
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	40.62	34.57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	39.26	33.33

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益	685	635
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△79	16
在外営業活動体の換算差額	△48	614
項目合計	△127	631
その他の包括利益合計	△127	631
四半期包括利益	559	1,265
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	559	1,265
四半期包括利益	559	1,265

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2023年1月1日残高	2,265	2,672	9,374	△1,982	894	13,224	13,224
四半期利益	—	—	685	—	—	685	685
その他の包括利益	—	—	—	—	△127	△127	△127
四半期包括利益合計	—	—	685	—	△127	559	559
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△566	—	—	△566	△566
株式に基づく報酬取引	—	48	—	—	—	48	48
所有者との取引額等合計	—	48	△566	△0	—	△518	△518
2023年3月31日残高	2,265	2,721	9,494	△1,982	767	13,265	13,265

当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2024年1月1日残高	2,363	2,776	11,191	△1,982	916	15,264	15,264
四半期利益	—	—	635	—	—	635	635
その他の包括利益	—	—	—	—	631	631	631
四半期包括利益合計	—	—	635	—	631	1,265	1,265
剰余金の配当	—	—	△715	—	—	△715	△715
株式に基づく報酬取引	—	66	—	—	—	66	66
所有者との取引額等合計	—	66	△715	—	—	△650	△650
2024年3月31日残高	2,363	2,841	11,111	△1,982	1,547	15,880	15,880

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,035	883
減価償却費及び償却費	383	411
金融収益	△100	△106
金融費用	217	180
固定資産除売却損益 (△は益)	△1	0
棚卸資産の増減額	240	176
営業債権及びその他の債権の増減額	△423	△338
営業債務及びその他の債務の増減額	△121	△247
その他	△223	△658
小計	1,007	302
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△133	△127
法人所得税の支払額	△665	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	210	172
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△86	△210
無形資産の取得による支出	△18	△13
その他	2	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101	△229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	132	△49
長期借入れによる収入	—	177
長期借入金の返済による支出	△500	△523
配当金の支払額	△566	△715
リース負債の返済による支出	△49	△56
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△983	△1,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	75
現金及び現金同等物の増減額	△877	△1,148
現金及び現金同等物の期首残高	4,074	3,632
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,197	2,484

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。